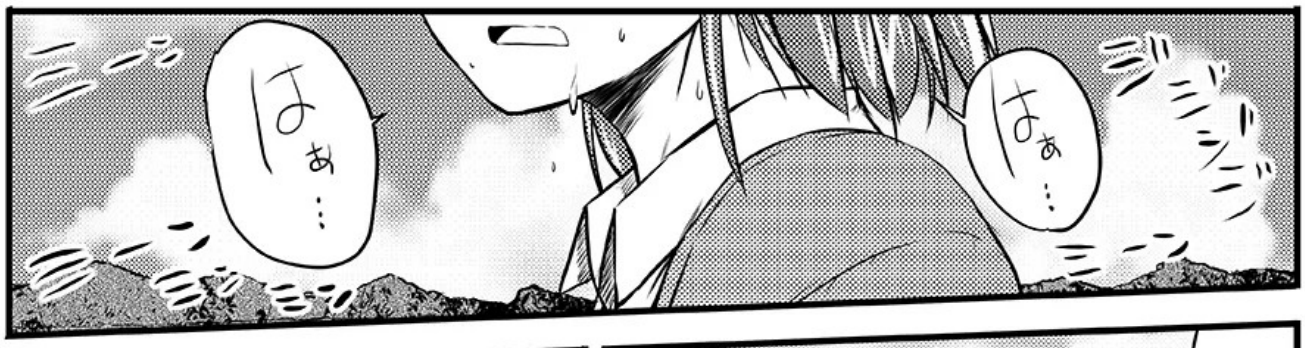
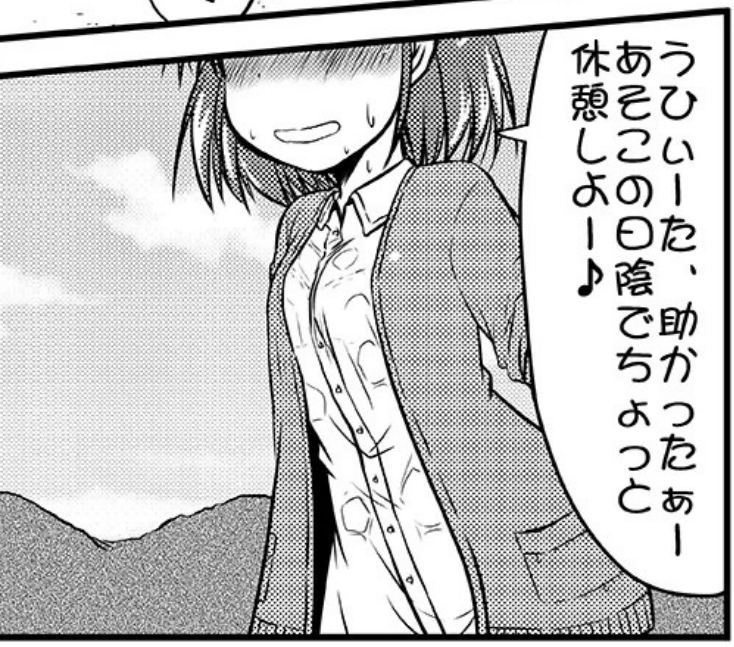
帰省ガールのまんま
成人向。


はぁ…
はぁ…

……
ふらぁ
あっついわぁ…
ツクボーシ

そしてあいかわらず何もないわぁー

んぁ？


うひぃーた、助かったぁー
あそこの日陰でちょっと休憩しよー♪

どわっ

もっ、もよおしてきちゃったぁぁぁぁ!
くぅぅぅぅん

いや…ちょっとまって…よく考えなくても
ここは人がそうそう通ることもない超田舎道……

う…建物を見てじゃっかん気が緩んだせいか…
ぷる
ぷる

いっそ…

堂々とここでしてしちゃえば…

パっ。

しゅあぁぁ

……

いやいやいやいやいや！

だめだめだめだめぇ！女の子としてさすがに

こんな道端でせいせい堂々おしっこなんてだめよ！

そ…それにこんな人気のないところで、もし…だれかに見られたりしてしまおうもんなら…

そ…そんなことにもならないためにも…

せ…せめて…あの建物の物陰で…

もじっ

もじっ

おねがい！

トッ

トッ

トッ

もって！

私の

膀胱！

ぎゅうううう

はぁ

はぁ

はぁ

ダッ

ダッ

あ…あとちょっとぉ！
あとちょっとがとおいいいいいい！

ほぁ

ほぁ

ほんとそんなたいした距離でもないのにいい

ぅぅぅ

もじ

もじ

ぅぅ…！
こ…このっ

おしっこしたいっておまけが付くだけで

ちゃぽんっ

ちゃぽっ

遠く感じすぎるよおおおおお！

あとちょっと

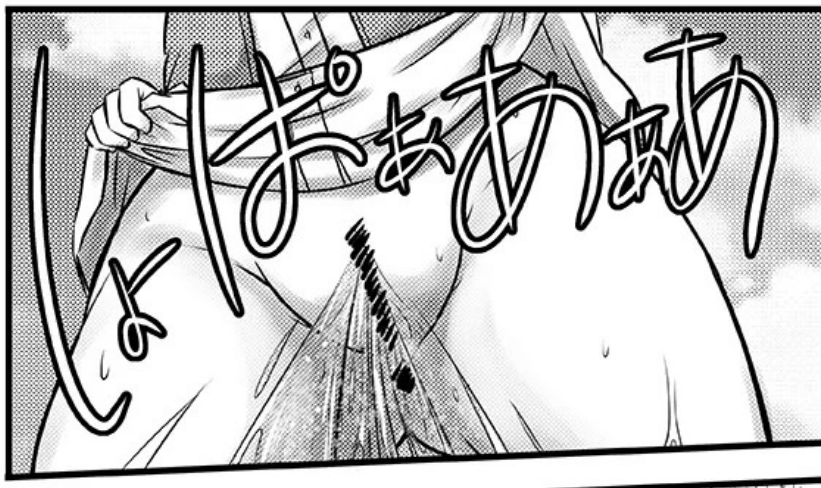
トッ

あとちょっと

トッ

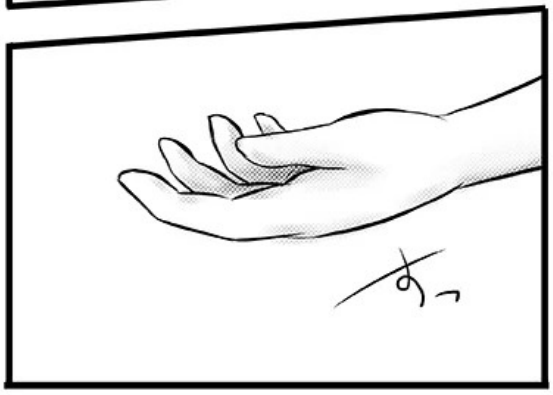
ぶるっ
ぶるっ
もういいよ!
ああああ
ぶるっ
ああ
ああ
しょわ
私の膀胱!

はぁ〜〜

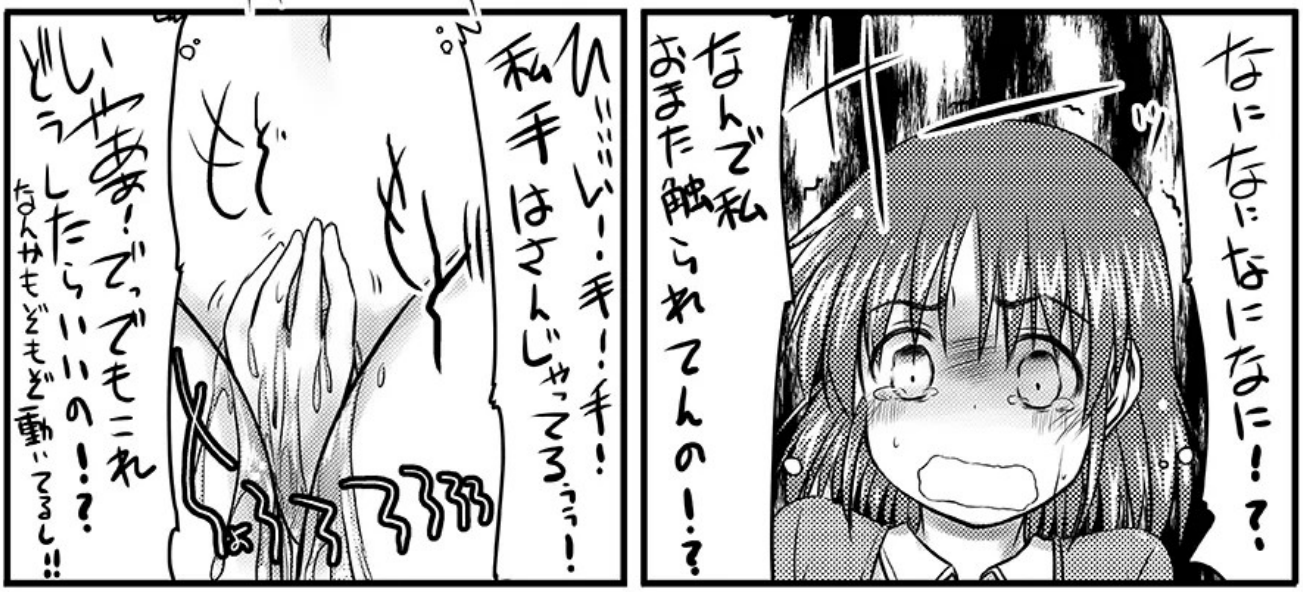

しょぼぉぉぉぉ

な…なんとか…もったわね…
ここなら道からも見えないし誰かいるなんてそうそうないでしょ
しょ
しょ
しょ
しょ
しょ
しょ
しょ
しょ

うん！
よくがんばった！私！
ちゃ
ちゃ
ちゃ
ちゃ
ちゃ



ひぃぃぃぃ
あぁぁぁぁ!!
わっ!?



相変わらずいい勢いね

へ！？

そ…その声…み…美夏…ちゃん？

おひさしぶりあとそんなにきつく絞められては抜けないわ

私としては彩の大事なとことおしっこを一緒に感じれてすごくこのままでもいいのだけれども…

やぁぁぁぁ！ごめんなさぃ！

ふふ…成長しても変わらないわね

ぺろっ

ぎゃぁぁぁ!!

そうだ！美夏ちゃん！お思い出した！昔あったきいだったからあっかり忘れてたけど

おねがい！彩のおしっこ見たいの！飲みたいの！別に減るの膀胱の中のおしっこだけよ！いいじゃない！

えっ!? ぇぇっ!? ぇぇぇ!?

やたら私のおしっこ見たがって…

って私！

見せちゃってたじゃん！

しゃもったくさん!!

しんぶん

ちょっはっはっはっ。

しゃもっ

ぁぁ

ガコン！

もう彩ったら全然こっちに帰ってこないんでおもの
寂しくて夜な夜な彩のおしっこシーン思い出さずにはいられなかったわ

きょ今日のおしっこだよ美夏ちゃん…わっ私っ美夏ちゃんに

もっとおしっこ見られたいの！も…もっと彩のおしっこシーン見て…

なんで思い出すとこそこなの！？そんなとこ思い出さなくていいよ！あと私そんなこと言ってない！

ぽたっ

ぷしゅ

ほわわ～んっ

彩はおかしなこと言うわね夜な夜な好きな人のおしっこを思い出しながら物思いにふけるのは恋する乙女としては当然の嗜みよ？

彩のおしっこいいにおい…あっ

あ…あやぁんっはぁっ

もっともっと見せてっ

あやぁ

あやぁ!!

ちょっとまって！？なんで私がおかしいみたいな言い方されてるの！？いやっこれ絶対私がおかしい方じゃないよね！？

しっちゃ

もーわあ

そうかしら？

じゃあ…

ふっと

？

ぽこ

んん？

実際に見てみる？

ぽか

おしっこしてるとこ…

じーっ

お…

すっ

彩？どうする？見る？

私のおしっこ…

と…
とりあえず…
見てみます…
ずいっ

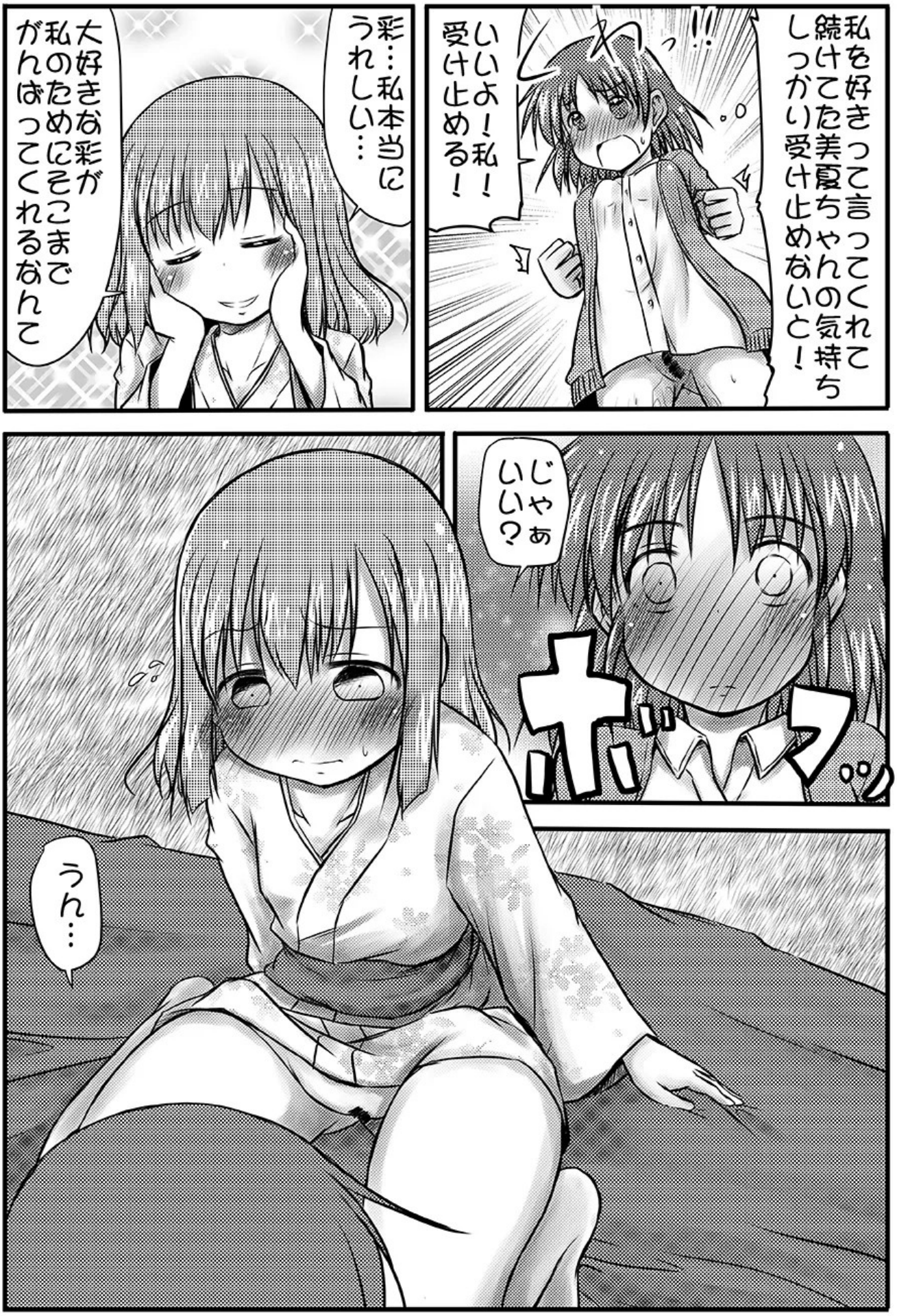
もぅ彩ったらほんとかわいいわね
彩のそういうとこ大好きよ
かかかかかか勘違いしないでよね！
これはえっちな行為じゃなくて
一種の実験よ！美夏ちゃんの言うこと
が正しいかどうか私が実験台になる
っていうだけなんだからっ！

ところでそんな近く
でいいの？
実は飲みたいの？

別に飲んでくれたって
いいのだけれど…
私　彩のけっこう
舐めてたいした
したでしょ？
そういえば美夏ちゃん…
私のおしっこしょっちゅう
舐めたい…あそこ舐めたい…

いやいやいやいやそんなわけ
ないじゃない！
おしっこ飲むなんてそんな
ことしないよ！！ないない
絶対ないから！！

んー？なんで
そこまでやられ
ちゃってんの？
いやいやまって
こ…これは美夏
ちゃんが執着し
てる理由がわか
るかも！！


私を好きって言ってくれて続けてた美夏ちゃんの気持ちしっかり受け止めないと！
わっ!!
いいよ！私！受け止める！
彩…私本当にうれしい…
大好きな彩が私のためにそこまでがんばってくれるなんて
じゃぁいい？
ボッ
うん…

すーはぁー
すーはぁー
しゅわわわのはぁ
さすがにじっくりおしっこするとこなんて自分で見たりしないから気にしたことなかったけど…こんな風に出るんだ…
トクン
トクン
なんかおしっこしてる時の美夏ちゃん…なんか恥ずかしそう…さっきまであんな見せびらかすようにしてたのに…やっぱ恥ずかしいじゃ…

でも…確かに…

かわいいなぁ…

じょろろろろろ

ドクッ

ぱちゃ

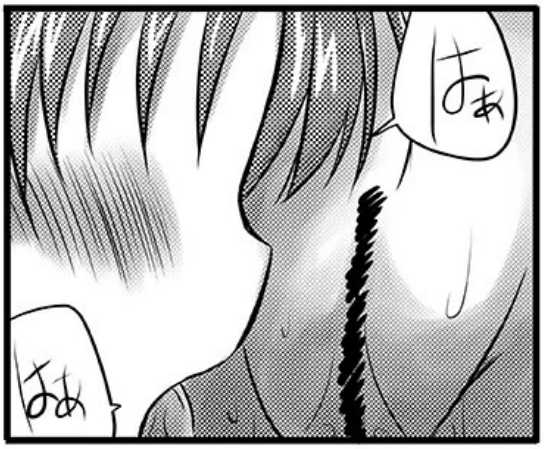
ぱちゃ

ぱちゃ

ぱちゃ

がるがるがるがる

へ!?
なっ なっと
利!?
がしっ


はぁ
はぁ

すっすとぷ!
すとぷっぷっ!
待ちなさい!!
あっ利!!

あ
ん
ぁ
ぁ
ぁ

ぁぁぁぁぁぁぁぁ!!
ぁぁぁぁぁぁぁぁ

あっ
はぁはぁ
あっ
はぁはぁ
あっ
ぐりぐり
ぐりぐり
ぐりぐり
ぐりぐり
ぐりぐり

……
びくっ

あっ

あ……
彩のはかあ

……
ごめん…

あとがき

はじめての方はじめまして。
そうでない方もこんにちわ、みさなです。

今回は夏らしく！
田舎に帰って誰もいない外で開放的に！
ってかんじで描きました！

ながい間、田舎とか帰らないとけっこう
いろいろかわってたりしますよねっ！
まぁ、ほんと代わり映え無く昔のまま
すぎだろぉっ！
ってとこもあったりしますがっ

でも、ひさびさに帰省して、なじみの
おんなの子に襲撃されちゃうって
いうのはほんとおいしいとおもいますっ

……そう…尿意と一緒で…

油断っ大敵っなのですっ！

そのようなかんじで
お付き合いありがとうございましたっ

おくづけ
発　行：Snow Ice（みさな）
発行日：2016/08/14
印　刷：サンダループ　様
twitter：sayamiya337
メール：sayamiya337@yahoo.co.jp

帰省がてらのさまよい人

Snow Ice